

佐治川まつりに参加して

まつりの開始までに時間があつたので東芦田周辺を探訪することにしました。

福知山から青垣町佐治地区に来るには、道が極めて狭く通行しにくい「榎峠」を經由する R429 ルートよりも「穴の裏トンネル」を經由して東芦田に出るルートがお薦めです。

Cafe genten を訪れました。190 年前（江戸時代）に建てられた国指定有形文化財・蘆田家住宅を改装した「ゲンテン」は高台に位置し、昔は殿様が使っていた屋敷だそうです。眺望も良く、風格ある茅葺屋根で落ち着いた雰囲気。部屋の中も落ち着いた感じで外に目をやると素晴らしい景色が飛び込んできます。

（飼い猫＝ニャ太郎君が出迎えてくれます）



<Cafe genten(蘆田家住宅)>

夕刻になり「佐治川まつり」の準備が始まりました。今夜は生ビール販売のお手伝いで。夕暮れが近づいてくるにつれて参加者が増えてきて、串カツ、鶏カラなどを並べた店でビールを売るのでお客さんが大勢押しかけ長い行列が何度もでき、うれしい悲鳴の連続でした。一杯¥400のビールが飛ぶように売れ、花火の打ち上げとともに終了するまつりの終わりまでその状態は続き、ヘトヘトの一日がやっとのことで幕を閉じました。ステージの催し物を見る余裕は全くなかった。来週の打ち上げ飲み会が楽しみです。



<佐治川まつり>